事業番号	10　04　01

事業改善シート（令和元年度実施事業分）

□当初要求　□当初予算案　■補正予算案　□点検

事　業　名	治山事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
		実施期間	S29 ～	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
8つの重点目標	
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靭化

1　事業の概要

現状（予算編成時）	県内には山地災害危険地区等の保全対象となっている集落数が3,600集落あり、そのうち、既に対策工等がとられ、概成又は一部概成している集落数は、2,020集落（H30末　整備率：約56%）となっている。最近では、ゲリラ豪雨といわれる短時間に集中的な降雨による山地災害が頻繁に発生していることから、山地災害危険地区を有する集落の保全を図ることが喫緊の課題となっている。	令和元年度補正後額	7,182,693 千円
		職員数	55.91 人
目指す姿	森林の持つ土砂災害防止機能を発揮させるため、適切な間伐や治山施設の整備など、災害に強い森林づくりを目指す。 成果目標：治山事業により新たに保全される集落数 200集落（H30～R4） 整備率 54%（H28）　→　61%(R4) （主な実施内容：荒廃山地等の復旧、整備や保安林の機能を維持強化するための森林整備など）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		29年度	30年度	元補正後
予算額	前年度繰越	1,003,811	2,221,660	2,143,596
	当初予算	4,409,115	4,180,322	4,113,297
	補正予算	110,000	140,976	925,800
	合計（A）	5,522,926	6,542,958	7,182,693
Aの財源	一般財源	509,431	623,903	728,436
	県　債	1,908,000	2,999,000	3,307,000
	国庫支出金	1,988,856	2,916,527	3,130,623
	その他	1,116,639	3,528	16,634
決　算　額（B）		3,929,618	4,399,168	
概算人件費	職員数（人）	53.88	57.03	55.91
	概算人件費（C）	436,536	462,057	459,468
概算事業費（B（A）+C）		4,366,154	7,005,015	7,642,161

指標及びその達成状況

No	成果指標	29年度末	30年度末（見込）	令和元年度 目標値	令和元年度 成果	令和元年度 達成状況
①	治山事業により保全される集落数	31	45	40		

成果指標設定理由	①治山事業による施設整備や森林整備により、保全が図られる集落数を成果指標に設定（長野県森林づくり指針目標値）

補正により取り組む事業内容	豪雨等に伴う被災により国民生活に重大な影響を及ぼす重要インフラを保全するための緊急対策として、荒廃山地等に治山施設を整備することにより、県民生活の安全・安心を確保する。

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	令和元年度　実施内容（予定）	職員数（人）	令和元年度（補正前）	令和元年度（2月補正）	令和元年度（補正後）
1	（公共）山地治山総合対策	山地災害、地すべり等の復旧・軽減を図るとともに、荒廃森林の機能の復旧を図る。	13.58	1,990,909	564,900	2,555,809
2	（公共）水源地域等保安林整備	水源地域の荒廃森林において、森林の整備と荒廃地の復旧整備を行い、水資源の確保と県土の保全を図る。	6.06	715,065	39,900	754,965
3	（公共）農山漁村地域整備治山	荒廃山地、荒廃危険地等の山地を復旧整備することにより、水土保全機能の高度発揮と下流域の漁場環境の保全を図る。	6.28	1,095,535	21,000	1,116,535
4	（県単）林地荒廃（災害復旧）施設修繕	公共事業と目的を同じくする小規模な治山工事で荒廃地の復旧、応急対策、施設修繕等を行う。	22.46	506,482		506,482
5	（県単）治山施設リフレッシュ	土砂流木の除去、ボーリング孔の目詰まりの洗浄等の施設の機能回復を図る工事を行う。	6.89	84,606		84,606
6	山地変動モニタリング調査	人工衛星情報を活用した地盤変動のモニタリングを行う。	0.64	20,700		20,700
		合計	55.91	4,413,297	625,800	5,039,097

事　業　改　善　シ　ー　ト　附　表

事業番号	事　業　名	治山事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課	□当初要求　□当初予算案 ■補正予算案　□点検
10 04 01							

細事業No	細事業名	項目	実施方法	令和元年度　実施内容	令和元年度　実施内容（実績）	元年度実施状況	29年度 当初（千円）	30年度 当初（千円）	令和元年度 要求（千円）	令和元年度 当初（千円）	令和元年度 補正（千円）	令和元年度 決算（千円）	県民協働事業改善 実施年度	県民協働事業改善 主な点検区分結果	備考（H30事業番号）
1	（公共）山地治山総合対策	治山事業により保全される集落数	直接	山地災害、地すべり等の復旧・軽減を図るとともに、荒廃森林の機能の復旧を図る。			2,339,457	2,021,319	1,990,909	1,990,909	564,900				
2	（公共）水源地域等保安林整備	治山事業により保全される集落数	直接	水源地域の荒廃森林において、森林の整備と荒廃地の復旧整備を行い、水資源の確保と県土の保全を図る。			526,930	657,173	715,065	715,065	39,900				
3	（公共）農山漁村地域整備治山	治山事業により保全される集落数	直接	荒廃山地、荒廃危険地等の山地を復旧整備することにより、水土保全機能の高度発揮と下流域の漁場環境の保全を図る。			1,264,746	1,203,148	1,095,535	1,095,535	21,000				
4	（県単）林地荒廃（災害復旧），施設修繕	治山事業により保全される集落数	直接	公共事業と目的を同じくする小規模な治山工事で荒廃地の復旧、応急対策、施設修繕等を行う。			256,482	256,482	256,482	256,482	250,000				
5	（県単）治山施設リフレッシュ	治山事業により保全される集落数	直接	土砂流木の除去、ボーリング孔の目詰まりの洗浄等の施設の機能回復を図る工事を行う。			21,500	21,500	34,606	34,606	50,000				
6	山地変動モニタリング調査	治山事業により保全される集落数	直接	人工衛星情報を活用した地盤変動のモニタリングを行う。				20,700	20,700	20,700	0				
合　　計							4,409,115	4,180,322	4,113,297	4,113,297	925,800	0			